

川崎重工業株式会社

NO.2025058

2025 年 8 月 29 日

各 位

| | |
|-----------|-------------------------------------|
| 会 社 名 | 川崎重工業株式会社 |
| 代 表 者 名 | 代表取締役社長執行役員 橋本 康彦 |
| コ ー ド 番 号 | 7012 東証プライム・名証プレミア |
| 問合せ先責任者 | 執行役員 コーポレートコミュニケーション総括部長 鳥居 敬 |
| | 【東京】TEL 03-3435-2130 |
| | 【神戸】TEL 078-371-9531 |

(開示事項の経過) 船用エンジンにおける検査不正について

2024 年 8 月 21 日に公表いたしました「船用エンジンにおける検査不正」(以下、船用エンジン事案)に関して、皆様にご心配、ご迷惑をおかけしておりますこと、深くお詫び申し上げます。

一部報道において、燃費性能に関わる検査不正が潜水艦エンジンにおいても行われていたと報じられていることについて、ご報告いたします。

当社は、2024 年 8 月 28 日に設置しました外部の弁護士で構成する「特別調査委員会(船用エンジン)」(以下、同委員会)に、船用エンジン事案の調査を委嘱し、2025 年 1 月 24 日に「船用エンジン事案に関する特別調査委員会の調査結果(中間報告)について」を公表しましたが、現在同委員会では、当社および国内子会社における類似事案の有無に係る件外調査を継続しております。

当社は、件外調査の一環で同委員会より、船用エンジン部門において 2021 年までに製造された潜水艦エンジンの一部型式でも燃費性能に関わる検査不正が行われていた可能性があるとして、2025 年 6 月に調査協力の要請を受けました。その後、当社も協力し、同委員会がより詳細な調査を行った結果、検査不正を行っていた可能性がより高まったとの連絡を 2025 年 8 月に受け、速やかに防衛省に報告しました。現在、同委員会が調査を進めており、件外調査が完了次第、速やかに最終報告として公表する予定です。

引き続き、当社グループは同委員会の件外調査に全面的に協力するとともに、「膿を出し切る」覚悟のもと、不正が出来ない仕組みの構築や不正発見の強化、組織風土・意識改革を 3 本柱に実効性の高い再発防止策に徹底して取り組むことで、コンプライアンス・ガバナンス体制を強化し、今後も信頼回復に努めてまいります。

なお、本件による業績への影響につきましては、今後の調査結果を踏まえ、影響が見込まれる場合には速やかにお知らせいたします。

以 上